

京都私立病院協会嚥下食一覧表

施設名 洛西シミズ病院				
学会分類 2013(※)	食事の名称	形態	食事の特徴	写真
0j	プリン食 ・当院作成のお茶ゼリー ・エンゲリード ・フルーツゼリー ・エネルギーゼリーなど	離水が少なく、軟らかい。スライスできるものもあるが かなり柔らかい物もあり。	食事開始のテストや重症の症例に対する訓練用としても飲み込み可能なものとしている。 さらっとしていて付着性もない。 蛋白含量ほぼ無しのものが多い。	お茶ゼリー  それ以外は市販のゼリー活用 
0t	(設定なし)	(病棟にてNS、或いはST介入の元とろみ茶を作成していることあり)	(当院では、トロミ弱、トロミ中、トロミ強のマニュアルがあり、トロミ粉はなるべく口はけの良い物を使用)	病棟で作るお茶にとろみ粉を混ぜて使用している。
1j	プリン食 0j以外のゼリーが増える ・あらゆる硬さのゼリー類が数種類ある	離水が少ない物から、少し水分のあるものまで様々。 簡単に潰せるものが多い。	重症の症例に対する訓練用として飲み込み可能なものから、栄養補助食品として通常形態食の方々まで対応可能なゼリー。蛋白質を含んだものが多い。 個数は患者様によるが2~3個くらいまで。 栄養補助食品ではない普通のプリンやフルーツゼリーもあり。	
2-1	嚥下訓練食2-1	離水が少ないものを用意。 主食は粥ゼリー。	離職が少ないゼリーを基本とし、残留・誤嚥しにくい様に配慮。摂取量・嚥下状態に応じて、捕食の変更も可能。 粒状のものは無い。 (摂取可能であれば粥は4種類の中から選べる)	
2-2	ペースト食2-1	ミキサートロミにしたもの。 主食は粥ゼリーから全粥まで選べる。	残留・誤嚥をしにくい様に配慮したミキサー食にトロミ中程度のトロミを付けた物。 粒状のものは無い。 (摂取可能であれば粥は4種類の中から選べる)	
3	キザミ食 キザミトロミ食	スライサーで刻み、均一の大きさにしている。(0.5cm程)	(ここから粒状のものが入る) 誤嚥と窒息のリスクに配慮し、押しつぶし、食塊形成や移送が容易で嚥下しやすいように配慮されたもの。 主食は米飯から粥食まで選べる。	
4	荒キザミ食 荒キザミトロミ食	スライサーで刻み、均一の大きさにしている。キザミ食よりも大きめ。(1~1.5cm)	誤嚥と窒息のリスクに配慮し、咀嚼が容易に行えるように刻んだもの。ソフト食は含まれず、軟菜食を基本とし刻んでいる。押しつぶしは困難。	